

# 笑顔あふれ、光り輝く町を！

鹿部町長選挙

もりた あきひこ  
盛田 昌彦 氏 当選



## 就任あいさつ

2月19日任期満了に伴う鹿部町長選挙は、2月2日に告示され、現職の盛田昌彦氏が無投票により当選されました。今月号では、2月22日開催の令和3年第1回鹿部町議会臨時会で述べられた盛田町長の就任あいさつから町政運営にあたっての基本姿勢をご紹介します。

この度の鹿部町長選挙におきまして、町議会議員の皆様はじめ町民皆様の温かいご支持、ご支援を賜り、無投票当選という栄に浴することが出来ました。

皆様方の温かいご厚情に深く感謝とお礼を申し上げる次第であります。

これまで以上に自らを律し、初心を忘れることなく、私の全てで町行政を進めて参りますことをお誓い致すところでございます。

この4年間、皆様方の絶大なるご協力のもと、鹿部新時代を切り

拓く、水産や産業振興をはじめ、福祉、子育て、公共交通、エネルギー、防災など、様々な事業や仕組みづくりをスタートさせていただき、その事業、全てをしつかりとやり抜くことが私の役割であり、使命だと心を新たに致したところでございます。

2期目におきましても、まずは水産業と地元企業をなんとし、守り抜くために、各種支援事業の継続、充実を図り、改めて、福祉とデジタルもまちづくりのど真ん中に置き、子育て負担ゼロへの挑戦や地域公共交通の充実を図りながら、誰もが安心して暮らせる共生社会を目指して参ります。

また、昨年策定いたしました、鹿部町産業連携ビジョンに基づき、A級（永久）グルメ構想の理念のもと、山菜、ジビエ、地熱利用、地元食材による商品開発など、町民、全員参加のかけ声のもと、新たな事業、新たな雇用を創出して参りたいと考えております。

更には、道の駅を拠点とした観光事業やふるさと納税事業にも、引き続き力を注ぎ、「稼ぐ自治体」「稼げる地域」を意識しながら、生産から消費までの全てを顔

の見える「かたち」で繋ぎ、みんなで支え合い、地域でお金やありがとがぐるぐる回ると回る、町民お一人お一人が主役の「地域循環型経済」構築に参ります。

町民、誰もが、助けて欲しい時に、助けて欲しいと言え、誰かが必ずそばにいる、そんな、先人たちが築き上げてこられた、あつたかくて、温もりのある、笑顔あふれ、光り輝くまち、ふるさと鹿部を皆様とともに、守り続けて参りたい、そう決意を新たに致した所でございます。

具体的な所信につきましては、3月の定例会にて申し上げます。各位、並びに町民皆様方の絶大なる、ご支援とお力添えを賜りますよう、心より、お願い申し上げますとともに、まだまだ微力ではございますが、私の「この体」と「この魂」の全てで、町政運営に臨みますことを再度、皆様にお誓いし、就任のご挨拶とさせていただきます。